

# まん延(えん)防止等(ぼうしとう) 重点措置(じゅうてんそち)が つづきます ウイルスに かからないように 気(き)をつけてください!

兵庫県(ひょうごけん)の「まん延(えん)防止等(ぼうしとう)重点措置(じゅうてんそち)」は 3月(がつ)21日(にち)まで つづきます。兵庫県(ひょうごけん)で ウイルスに かかる人(ひと)は すこしずつ 減(へ)っています。でも 今(いま)も 1週間(しゅうかん)に 平均(へいきん)3000人(にん)以上(いじょう)が ウイルスに かかっています。そして ウイルスに かかって 重(おも)い病気(びょうき)に なった人(ひと)のためのベッドは 60%以上(いじょう)使(つか)っています。

高齢者施設(こうれいしゃ しせつ)、学校(がっこう)、保育所(ほいくしょ)、働(はたら)いている場所(ばしょ)で ウイルスに かかる人(ひと)が 多(おお)いです。65歳(さい)以上(いじょう)の人(ひと)で ウイルスに かかって 亡(な)くなる人(ひと)が 増(ふ)えています。ウイルスが 広(ひろ)がるのを はやく 止(と)めるために、協力(きょうりょく)してください。

# 1 食(た)べたり飲(の)んだりする店(みせ)のみなさんへ

- ・店(みせ)を 開(あ)ける時間(じかん)を 短(みじか)くしてください。
- ・お客(きゃく)さんの人数(にんずう)や お客(きゃく)さんが 店(みせ)にいる時間(じかん)に 気(き)をつけてください。
- ・下(した)の表(ひょう)のルールを 守(まも)ってください。

	 認証店舗(にんしょうてんぽ) ← このシールが ある店(みせ)	認証店舗(にんしょうてんぽ)じゃない店(みせ)  シールが 無(な)い店(みせ)
期間(きかん)	令和4年1月27日 木曜日から 3月21日 月曜日まで (れいわ4ねん1がつ27にち もくようび から 3がつ 21にち げつようび まで)	
地域(ちいき)	兵庫県(ひょうごけん)	
おねがい	<b>【店(みせ)を 開(あ)ける時間(じかん)】</b> *どちらか 選(えら)んでください  ① 午前(ごぜん)5時(じ) から 午後(ごご)9時 まで * お酒(さけ)を 出(だ)すのは 午前(ごぜん)11時(じ) から 午後(ごご)8時(じ)30分(ぶん) まで  ② 午前(ごぜん)5時(じ) から 午後(ごご)8時(じ) まで * お酒(さけ)を 出(だ)しては いけません	<b>【店(みせ)を 開(あ)ける時間(じかん)】</b>  午前(ごぜん)5時(じ) から 午後(ごご)8時(じ) まで * お酒(さけ)を 出(だ)しては いけません
	<b>【お客(きゃく)さんへの おねがい】</b> ① ひとつの テーブルに 座(すわ)るのは 4人までに してください。 ② 食(た)べる時間(じかん)は 2時間(じかん)までに してください。	<b>【お客(きゃく)さんへの おねがい】</b> ① 店(みせ)に 入(はい)るのは ひとつの グループに 4人(にん)までに してください。 ② 食(た)べる時間(じかん)は 2時間(じかん)までに してください。

- ・お客(きゃく)さんが 近(ちか)くならないように してください。店(みせ)に 新(あた)らしい空気(くうき)を 入(い)れてください。話(はな)すとき マスクを してください。大(おお)きい声(こえ)で 話(はな)さないように してください。
- ・とくに カラオケを する店(みせ)は お客(きゃく)さんが ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけてください。

## 2 ウイルスが 広(ひろ)がらないように してください

- ・「業種別(ぎょうしゅべつ)ガイドライン」を守(まも)って、ウイルスが 広(ひろ)がらないように してください。
- ・たくさんの人(ひと)が 来(く)る施設(しせつ)は、ウイルスが 広(ひろ)がらないように よく 気(き)をつけてください。  
お客(きゃく)さんが 多(おお)く なりすぎないように してください。お客(きゃく)さんが マスクを するように 注意(ちゅうい) してください。飛沫感染(ひまつ かんせん)を しないように 対策(たいさく)を してください。  
高齢者施設(こうれいしゃ しせつ)、病院(びょういん)、学校(がっこう)、保育所(ほいくしょ)、働(はたら)いている場所(ばしょ)では クラスターが 起(お)こりやすいですから、とくに 気(き)をつけてください。
- ・イベントのお客(きゃく)さんは 20,000人(にん)までに してください。
  - ① 5,000人(にん)以上(いじょう)のお客(きゃく)さんが 来(く)るイベント  
「感染防止安全計画(かんせんぼうし あんぜんけいかく)を 作(つく)って、兵庫県(ひょうごけん)に 出(だ)してください。  
お客(きゃく)さんの人数(にんずう)は 施設(しせつ)に 入(はい)ることができる人数(にんずう)の 100%以下(いか) に してください。お客(きゃく)さんは 大(おお)きい声(こえ)を 出(だ)してはいけません。
  - ② お客(きゃく)さんが 5,000人(にん)以下(いか)のイベント  
大(おお)きい声(こえ)を 出(だ)すイベントは、お客(きゃく)さんの人数(にんずう)を 施設(しせつ)に 入(はい)ることができる人数(にんずう)の 50%以下(いか)に してください。大(おお)きい声(こえ)を 出(だ)さないイベントは、施設(しせつ)に 入(はい)ることができる人数(にんずう)の 100%以下(いか)に してください。

## 3 会社(かいしゃ)に 来(く)る人(ひと)を できるだけ 少(すく)なくしてください

- ・できるだけ 人(ひと)に 会(あ)わないように してください。交代(こうたい)で 仕事(しごと)を したり、会社(かいしゃ)に 来(く)る時間(じかん)を 変(か)えたり、家(いえ)で 仕事(しごと)を したり してください。  
とくに 65歳(さい)以上(いじょう)の人(ひと)、病気(びょうき)が ある人(ひと)、妊娠(にんしん)している人(ひと)は、ウイルスに かかったら 体(からだ)の具合(ぐあい)が とても 悪(わる)くなるかもしれません。このような人(ひと)が いる 会社(かいしゃ)は、みんなが 安全(あんぜん)に 働(はたら)けるように 気(き)を つけてください。
- ・「事業継続計画(じぎょう けいぞく けいかく)」を守(まも)って、ウイルスに 気(き)を つけながら 仕事(しごと)を すすめ てください。

# クラスターが起(お)こらないようにするために

※「クラスター」同(おな)じ場所(ばしょ)で たくさんの人(ひと)が ウイルスに かかること

高齢者施設  
(こうれいしゃしせつ)  
など

- ウイルスが 広(ひろ)がらないように 気(き)をつけてください。施設(しせつ)の人(ひと)が ウイルスに かったときのために、準備(じゅんび)してください。兵庫県(ひょうごけん)が 作(つく)った介護施設(かいご しせつ)のための 感染予防(かんせん よぼう) ポスターや チェックリストを 見(み)てください。国(くに)の「介護現場(かいご げんば)における 感染対策(かんせん たいさく)の 手引(てびき)」を 見(み)てください。
- 施設(しせつ)を 利用(りよう)している人(ひと)や スタッフは ぜひ 3回目(かいめ)の ワクチンを 注射(ちゅうしゃ)してください。
- スタッフや 施設(しせつ)を 利用(りよう)する人(ひと)の 体(からだ)の具合(ぐあい)に 毎日(まいにち) よく 気(き)をつけてください。何回(なんかい)も 検査(けんさ)を 受(う)けてください。
- 面会(めんかい)に 来(き)た人(ひと)から ウイルスが うつらないように、オンラインで 面会(めんかい)を してください。
- 往診医師(おうしん いし)に 来(き)てもらってください。兵庫県(ひょうごけん)の施設(しせつ)は 往診医師(おうしん いし)を おねがいすることができます。「往診医師(おうしん いし)」は 施設(しせつ)に 来(き)て 診察(しんさつ)する医者(いしゃ)のことです。
- 施設(しせつ)から 病院(びょういん)に 入院(にゅういん)した人(ひと)が 退院(たいいん)するとき、できるだけ 早(はや)く 施設(しせつ)に 戻(もど)ることができるように 準備(じゅんび)してください。ウイルスが 広(ひろ)がらないように 気(き)をつけながら、施設(しせつ)を 続(つづ)けてください。そのために「感染管理認定看護師(かんせんかんりにんてい かんごし)」に 来(き)てもらってください。兵庫県(ひょうごけん)の施設(しせつ)は「感染管理認定看護師(かんせんかんりにんてい かんごし)」を おねがいすることができます。これは ウイルス対策(たいさく)に くわしい看護師(かんごし)のことです。

# クラスターが起(お)こらないようにするために

※「クラスター」同(おな)じ場所(ばしょ)で たくさんの人(ひと)が ウイルスに かかること

学校(がっこう)  
など

○ 下(した)のような ウイルスに かかりやすい活動(かつどう)は できるだけ しないで ください。

れい

- ・ 教室(きょうしつ)で 人(ひと)と 近(ちか)くなって 合唱(がっしょう)すること
- ・ 教室(きょうしつ)で 人(ひと)と 近(ちか)くなって リコーダーなどの 管楽器(かんがっき)を 演奏(えんそう)すること
- ・ 体育(たいいく)で たくさんの人(ひと)が 近(ちか)くに 集(あつ)まって 運動(うんどう)すること

○ 体育(たいいく)の授業中(じゅぎょうちゅう)、運動(うんどう)を していないときは できるだけ マスクを してください。

○ 部活動(ぶかつどう)で、他(ほか)の学校(がっこう)との 練習試合(れんしゅうじあい) や 合宿(がっしゅく)などを できるだけ しないでください。

公式試合(こうしきじあい)は 参加(さんか)しても いいです。

○ 子(こ)どもの年齢(ねんれい)などに 合(あ)わせて、学校(がっこう)に 来(く)る時間(じかん)を 変(か)えたり オンライン授業(じゅぎょう)を したり してください。

# クラスターが起(お)こらないようにするために

※「クラスター」同(おな)じ場所(ばしょ)で たくさんの人(ひと)が ウイルスに かかること

保育所(ほいくしょ)

認定(にんてい)  
こども園(えん)

放課後(ほうかご)  
児童(じどう)クラブ  
など

○ スタッフや 親(おや)は かならず マスクを してください。マスクを することが  
できる子(こ)どもは スタッフと親(おや)が よく 気(き)をつけながら 今(いま)は  
できるだけ マスクを してください。

※2歳(さい)より 下(した)の 子(こ)どもは マスクを しないほうがいいです。もし 0歳(さい)から  
2歳(さい)の子(こ)どもが マスクを するときは、体(からだ)の具合(ぐあい)に とくに よく  
気(き)をつけてください。

※子(こ)どもの 体(からだ)の具合(ぐあい)が 悪(わる)いときや、マスクを 長(なが)い時間  
(じかん) することが できない子(こ)どもは、がんばって マスクを しなくても いいです。

○ ウイルスに かかりやすい活動(かつどう)を しないでください。人数(にんずう)が  
少(すく)ないグループに するなど、ウイルスが 広(ひろ)がらないように してください。

○ 遊具(ゆうぐ)や おもちゃを みんなで 使(つか)うときは 消毒(しょうどく)してください。

○ たくさん 人(ひと)が 集(あつま)る行事(ぎょうじ)は できるだけ しないでください。  
親(おや)が 来(く)る行事(ぎょうじ)は 中止(ちゅうし)か 延期(えんき)してください。

○ 手(て)を よく 洗(あら)ってください。できるだけ 向(む)かい合(あ)って  
座(すわ)らないように してください。

○ スタッフが ウイルスに かかったかもしれないときは、早(はや)く 仕事(しごと)に  
戻(もど)ることが できるように 検査(けんさ)を してください。

# クラスターが起(お)こらないようにするために

※「クラスター」同(おな)じ場所(ばしょ)で たくさんの人(ひと)が ウイルスに かかること

店(みせ)  
施設(しせつ)  
会社(かいしゃ)  
など

- できるだけ 家(いえ)で 仕事(しごと)をしてください。仕事(しごと)で 会社(かいしゃ)に 来(く)る人(ひと)を 少(すく)なくしてください。  
テレワーク(在宅勤務 ざいたく きんむ)を 早(はや)めに 始(はじ)めてください。
- 仕事(しごと)のために ウイルスが 広(ひろ)がっている地域(ちいき)に 行(い)くときは、  
ウイルスに かからないように よく 気(き)をつけてください。
- ウイルスが 広(ひろ)がっているときも 仕事(しごと)を 続(つづ)けなければならない店(みせ)、施設(しせつ)、会社(かいしゃ)は、BCP(業務継続計画 ぎょうむ けいぞく けいかく)を 確認(かくにん)してください。  
とくに たいせつな仕事(しごと)を 決(き)めたり、必要(ひつよう)な物(もの)が 無(な)くならないように、早(はや)めに 買(か)ったりしてください。  
仕事(しごと)を 続(つづ)けることが できるように、準備(じゅんび)してください。